授業科目 カウンセリング技法(新カリ、社会・健康栄養のみ)

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	社会・健康栄養
伊東 正裕	開講時期	後期	必修·選択	選択・必修
	単位数	2	時間数	30

【一般目標:G10】

対象者の心理的な相談に適切に応ずるために、広義のカウンセリング(面接法)について理解し、カウンセラーの基本的態度や基本的 技法を習得する。

【行動目標】

- 1. 心の相談のための面接法(カウンセリング)の意義を述べることができる。
- 2. カウンセラーの基本的態度や技法、カウンセリングの展開について説明できる。
- 3. 他者との関係において自己を見つめることができる。
- 4. 対象者の話を傾聴し、適切に応答することができる。
- 5. 対象者の立場に立って相談に応ずることができる。
- 6. 専門家(の卵)として、実際に心の相談を受ける準備ができる。

回数		授業計画又	SB0						
		(詳細未定)			借写	学習方法・学習課題又は備考・担当教員			
					E				
	【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>		<発行年・価格・その他>			
	教科書	未定							
	参考書 授業中に紹介する。								
	その他の資料	適宜、プリントを配布する。							
【評句		「法 】 【履修上の留意点】							
未定 この授業は、実際的なワークや計議を中心に行な						う。積極的に参加すること。			
L			<u> </u>						